

企業の社会的責任（CSR）方針について

当社は、持続可能な社会の実現に向けて、企業としての社会的責任を深く認識しています。私たちは、ビジネス活動を通じて社会に貢献すると同時に、環境保護、人権の尊重、公正な労働慣行、そして倫理的な行動を推進することに尽力しています。

この CSR 方針は、私たちの企業活動が社会全体に及ぼす影響を認識し、それに応じた行動を取るための基盤を提供します。私たちは、法令の遵守はもちろんのこと、国際的な基準や規範にも積極的に対応し、持続可能な経済の発展に寄与します。

私たちは、従業員、顧客、取引先、地域社会、そして株主を含むすべてのステークホルダーとの関係を大切にし、これらの関係を通じて社会的価値の創造を目指しています。CSR 方針は、私たちの活動が環境に与える影響、労働条件、健康と安全、そして企業倫理に関する私たちの約束を反映しています。

当社は、絶えず変化する社会のニーズに応え、新たな課題に対応するため、この方針を定期的に見直し、改善していきます。私たちの CSR 方針は、事業のすべての側面において、責任ある行動をとるための羅針盤となります。

皆様の理解と支援を賜りつつ、持続可能な社会とより良い未来の実現に向けて、当社は一歩一歩前進してまいります。

1. 法令遵守・国際規範の尊重

当社は、ビジネスを展開する上で、全ての国内外の法律、規制、および国際規範を遵守することを最優先事項として位置づけています。この原則は、当社の事業の基盤であり、持続可能な成長と企業倫理を確保する上で不可欠です。私たちは、透明性と説明責任を持って活動し、定期的な内部監査を通じて法令遵守を確実にする体制を整えています。また、社員教育を通じて、法令遵守の意識を高め、不正行為や違法行為に対しては厳格な対応を取ることを明確にしています。国際的なビジネス環境においては、異なる文化や法制度に敏感であることが求められるため、国際規範にも精通し、それらを尊重することで、グローバルな事業展開を実現しています。

2. 人権・労働

当社は、人権を尊重し、全ての従業員に公正で健全な労働環境を提供することに努めています。人権の尊重は、企業の社会的責任を果たす上で最も基本的な要素であり、私たちはこの原則を事業のすべての側面において実践しています。

(2-1) 強制的な労働の禁止

当社は、いかなる形態の強制労働も容認しません。これには、債務労働、奴隷制、人身売買などが含まれます。従業員が自らの意志で働き、適切な労働条件の下で安全に業務を行えるよう、継続的に環境を整備しています。

(2-2) 児童労働の禁止、若年労働者への配慮

当社は、児童労働を一切容認せず、国際労働機関（ILO）の規定に基づいて、児童労働の定義と年齢制限を遵守しています。また、若年労働者に対しては、教育と健康を損なわない労働条件を提供し、彼らの権利と発達を保護します。

(2-3) 労働時間への配慮

当社は、従業員の労働時間と休息のバランスを重視しています。適切な労働時間の管理と休息を保証することで、従業員の健康と生産性を高めます。また、残業が必要な場合は、法律に基づいた適切な手当を支給し、従業員の負担を軽減します。

(2-4) 適切な賃金と手当

当社は、全ての従業員に対して、公正かつ競争力のある賃金と手当を支給します。これには、最低賃金法の遵守、生活費を考慮した賃金設定、時間外労働や休日労働に対する適切な手当の支給が含まれます。当社は、従業員がその労働に対して適正な報酬を受け取れることを保証し、経済的な安定と福祉の向上を目指します。

(2-5) 非人道的な扱いの禁止

当社は、職場内での嫌がらせ、虐待、体罰、精神的虐待を厳しく禁止しています。すべての従業員が尊重され、安全な環境で働けるよう、定期的な研修を行い、違反行為に対しては厳格に対処します。

(2-6) 差別の禁止

当社では、雇用、昇進、研修、給与において性別、人種、民族、宗教、年齢、障害、性的指向、性自認、婚姻状態、政治的見解などに基づく差別を一切行いません。多様性を重視し、平等な機会の提供を通じて、従業員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境を整えます。

(2-7) 結社の自由、団体交渉権

当社は、従業員が結社の自由を行使し、団体交渉を通じて自らの権利を主張することを尊重します。従業員が自分たちの利益を代表して話し合い、交渉する権利は、公正で健全な労働関係の構築に不可欠です。

3. 安全衛生

当社は、従業員および関連するすべての人々の安全と健康を保護し、促進することを最優先事項としています。安全で健康的な職場環境の提供は、私たちの社会的責任の核心であり、事業の持続可能性にも直結しています。

(3-1) 労働安全

当社は、職場での事故や怪我を防止するために、徹底した安全管理体制を確立しています。これには、危険予知トレーニング、適切な安全装備の提供、定期的な安全監査が含まれます。また、従業員に対して安全意識の高揚を図るための研修を実施し、安全に関する知識と技能の向上に努めています。

(3-2) 緊急時への備え

自然災害や事故などの緊急事態に迅速かつ効果的に対応するための準備を整えています。定期的な避難訓練や緊急連絡網の確立、緊急対応計画の策定を行い、万が一の事態に備えています。

(3-3) 労働災害・労働疾病

労働災害や労働疾病の発生を防止するために、職場環境の継続的な改善に取り組んでいます。これには、作業環境の安全基準の確認、健康リスクの評価、予防策の実施が含まれます。また、従業員の健康状態に対する定期的なモニタリングと、健康促進プログラムの提供を行っています。

(3-4) 産業衛生

職場の衛生環境を維持し、従業員が健康的な環境で働けるように努力しています。これには、清潔で整頓された作業空間の提供、適切な換気システムの確保、有害物質の適切な管理が含まれます。

(3-5) 身体的負荷のかかる作業への配慮

重労働や身体的負荷の大きい作業に対して、適切な機器の提供や作業方法の改善を行い、従業員の身体的負担を軽減しています。また、定期的な休憩の確保や適切な体勢での作業を促進することで、長期的な健康被害を防止しています。

(3-6) 機械装置の安全対策

機械や装置の安全性を確保するために、定期的なメンテナンスと安全検査を徹底しています。また、従業員に対して適切な操作トレーニングを提供し、装置の誤操作による事故を未然に防ぎます。

(3-7) 施設の安全衛生

事業所やオフィス内の安全と衛生を確保するために、定期的な安全点検と清掃を行っています。火災や事故の危険を減らすための適切な設備の維持・改善にも努めています。

(3-8) 安全衛生のコミュニケーション

従業員との安全衛生に関するコミュニケーションを重視し、安全衛生に関する意見や提案を受け入れ、積極的に改善策を実施しています。安全衛生委員会の設置や定期的な会議を通じて、従業員からのフィードバックを収集し、職場環境の改善に努めています。

(3-9) 労働者の健康管理

従業員の健康を維持し、促進するために、定期的な健康診断やストレスチェック、健康相談サービスを提供しています。また、職場におけるメンタルヘルスの重要性を認識し、心理的なサポートやカウンセリングの提供にも力を入れています。

当社の安全衛生方針は、従業員の生命と健康を守るための基本的な指針です。これらの取り組みを通じて、安全で健康的な職場環境を実現し、従業員が安心して働ける環境を提供します。安全衛生の取り組みは、常に見直しと改善を続け、最新の技術や情報に基づいて最適化を図ります。

4. 環境

当社は、環境への影響を最小限に抑えることをビジネスの重要な部分と捉えています。持続可能な環境の保護と改善は、私たちの企業責任の核心であり、将来の世代に対する責任でもあります。

(4-1) 環境許可と報告

当社は、環境関連の法規制を遵守し、必要な許可やライセンスを取得しています。また、環境パフォーマンスに関する透明な報告を行い、ステークホルダーとのコミュニケーションを維持しています。これには、排出量や廃棄物の量、資源の使用状況などの定期的なモニタリングと報告が含まれます。

(4-2) エネルギー消費および温室効果ガスの排出削減

エネルギー効率の向上と温室効果ガス排出の削減は、地球温暖化対策において重要な役割を果たします。当社は、エネルギー管理システムの導入、省エネルギー技術の採用、再生可能エネルギーへの投資を通じて、エネルギー消費とCO2排出の削減に努めています。

(4-3) 大気への排出

大気汚染は環境だけでなく、人々の健康にも影響を与えます。当社は、排出ガスの管理と削減、適切なフィルタリングシステムの使用、低排出車両の導入などにより、大気への排出を減らす取り組みを行っています。

(4-4) 水の管理

水資源は地球上で最も貴重な資源の一つです。当社は、水の使用効率を高め、水質汚染の防止に取り組んでいます。これには、再利用可能な水の使用、廃水処理技術の改善、水資源保護活動への参加が含まれます。

(4-5) 資源の有効活用と廃棄物管理

当社は、資源を効率的に使用し、廃棄物の削減に努めています。製品設計の段階から廃棄物の最小化を考慮し、リサイクルや再利用を促進しています。また、廃棄物の適切な分別と処理を行い、環境への影響を減らしています。

(4-6) 化学物質管理

化学物質の使用は、環境だけでなく人の健康にも影響を与える可能性があります。当社は、化学物質の安全な取り扱い、使用の最小化、代替物質の探求に取り組んでいます。これには、化学物質の使用量の追跡、安全データシートの提供、従業員への適切な訓練が含まれます。

(4-7) 製品含有化学物質の管理

当社の製品に含まれる化学物質についても、安全と環境への影響を慎重に管理しています。有害物質の使用を極力避け、安全な代替物質に置き換えることを目指しています。また、消費者に対して製品の安全性に関する透明な情報を提供し、信頼を築いています。

当社の環境方針は、持続可能な開発と環境保護の取り組みを通じて、将来世代への責任を果たすためのコミットメントです。これらの活動を通じて、私たちは地球環境の保全に貢献し、環境意識の高い企業としての役割を果たします。定期的なレビューと改善により、環境パフォーマンスの向上を目指しています。

5. 公正取引・倫理

当社は、ビジネス活動における高い倫理基準を維持し、すべての取引において公正さと透明性を確保することを重視しています。公正な取引と倫理的な行動は、持続可能なビジネスの基盤であり、信頼の構築に不可欠です。

(5-1) 腐敗防止

当社は、腐敗、賄賂、不正行為に対してゼロトレランスの姿勢を取っています。これには、従業員の教育、厳格な監査プロセスの実施、不正を報告するための内部メカニズムの確立が含まれます。また、すべての従業員に対して、倫理的な意思決定を行うための指針を提供し、不正行為に対する明確な対処方針を持っています。

(5-2) 不適切な利益供与および受領の禁止

当社は、ビジネス関係における利益供与や受領を厳しく管理し、透明性を保つための方針を定めています。これには、ギフトや接待の適切な利用、利益相反の状況の回避、適切な記録の保持が含まれます。従業員が不適切な利益供与や受領に関与することがないように、教育とガイドラインを提供します。

(5-3) 適切な情報開示

当社は、ステークホルダーに対して透明性を持って情報を開示します。これには、財務報告、事業活動、ビジネス上のリスクや機会に関する情報の正確かつタイムリーな提供が含まれます。開示する情報の信頼性と正確性を確保するための内部コントロールシステムを維持し、継続的に改善しています。

(5-4) 知的財産の尊重

当社は、知的財産権の重要性を認識し、自社の知的財産を保護すると同時に、他者の知的財産権を尊重します。これには、特許、商標、著作権、営業秘密など、知的財産に関する法律の遵守が含まれます。知的財産の適切な管理と保護により、イノベーションと創造性を促進します。

(5-5) 公正なビジネスの遂行

当社は、競争法と反トラスト法の遵守を徹底し、公正かつ健全な市場競争を促進します。これには、適正な価格設定、競争に関する公正な実践、市場での透明な取引が含まれます。市場の健全性を維持し、すべての競争者に公平なチャンスを提供することが私たちの責任です。

(5-6) 通報者の保護

当社は、不正行為や不適切な行動を報告する従業員を保護します。内部告発者への報復を禁止し、安全で匿名の報告チャネルを提供することで、正直で倫理的な職場文化を促進します。

(5-7) 責任ある鉱物調達

当社は、製品製造に使用される鉱物の調達において、責任ある供給チェーンの構築に努めています。これには、紛争地域からの鉱物調達に関する透明性の確保、倫理的な調達基準の遵守が含まれます。サプライチェーン全体での責任ある行動を促進し、人権侵害や環境破壊に対してゼロトレランスの姿勢を保っています。

当社の公正取引・倫理方針は、ビジネス活動全体を通じて、高い倫理基準と透明性を保つことを目指しています。これらの原則は、当社の信頼性と評判を築く上で不可欠であり、定期的なレビューと改善を通じて、倫理的なビジネス慣行を維持し続けます。

6. 品質・安全性

当社は、提供する製品およびサービスの品質と安全性を最優先事項としています。高品質な製品とサービスは、顧客満足と信頼の基盤であり、私たちのブランド価値と市場競争力の核心です。

(6-1) 製品の安全性の確保

当社は、製品が最高水準の安全基準を満たすことを保証します。これには、設計段階での安全性の考慮、厳格な品質管理プロセス、定期的な安全評価、および製品テストが含まれます。また、製品の使用に関する明確で理解しやすいガイドラインを提供し、顧客が安全に製品を使用できるようにします。万が一、製品に不具合が発見された場合、迅速なリコールや顧客への通知を通じて、問題を解決します。

(6-2) 品質管理

当社は、製品とサービスの品質を継続的に監視し、管理します。品質管理システムを導入し、生産の各段階で品質チェックを実施しています。また、供給チェーン全体での品質基準の確立と維持にも注力し、サプライヤーと協力して品質管理プロセスを強化します。顧客フィードバックを積極的に収集し、品質向上のための継続的な改善活動を行います。

(6-3) 正確な製品・サービス情報の提供

当社は、製品およびサービスに関する正確かつ透明な情報を顧客に提供します。これには、製品の仕様、使用方法、保証条件、および製品の安全性に関する情報が含まれます。顧客が製品を選択し、使用する際に必要な情報を提供し、誤解や誤用を防ぐことで、顧客満足度を高めます。

当社の品質・安全性方針は、製品とサービスの信頼性を確保し、顧客に最高の価値を提供するための基盤です。品質管理と安全性の向上は、継続的なプロセスであり、技術革新と

市場の変化に適応しながら、常に改善を図っていきます。当社は、品質と安全性に関する高い基準を維持し、顧客の期待を超える製品とサービスを提供することに尽力します。

7. 情報セキュリティ

当社は、情報セキュリティの重要性を深く認識しており、顧客、従業員、ビジネスパートナーの情報を保護することを最優先事項としています。情報セキュリティは、信頼と安心の基盤であり、デジタル時代の企業活動において不可欠な要素です。

(7-1) サイバー攻撃に対する防御

当社は、サイバー攻撃から情報資産を守るために、最新のセキュリティ技術と対策を導入しています。これには、ファイアウォール、侵入検知システム、ウイルス対策ソフトウェア、およびデータ暗号化技術の適用が含まれます。定期的なセキュリティ監査と脆弱性評価を行い、セキュリティ対策の有効性を継続的に評価し、強化します。

(7-2) 個人情報の保護

個人情報の保護は、顧客との信頼関係を築く上で極めて重要です。当社は、収集するすべての個人情報を厳重に管理し、プライバシーポリシーおよび関連するデータ保護法規に従って取り扱います。個人情報の収集、使用、保存、共有に関しては、適切なセキュリティ対策を講じ、不正アクセスや漏洩から情報を保護します。

(7-3) 機密情報の漏洩防止

当社は、ビジネス上の機密情報を保護するために、従業員に対する教育と意識向上プログラムを実施するよう努力しています。機密情報の取り扱いに関する厳格なガイドラインを設け、従業員がこれらの情報を適切に管理し、共有する際のセキュリティプロトコルを遵守するよう指導します。また、第三者との共有に際しては、適切な機密保持契約を締結し、情報のセキュリティを確保します。

当社の情報セキュリティ方針は、情報技術の進展とともに常に進化し続けています。サイバーセキュリティリスクに対する意識を高め、先進的な対策を講じることで、情報の安全性とプライバシーを保護します。従業員、顧客、パートナーの情報セキュリティを守ることは、当社の社会的責任であり、事業の持続可能性に直結する重要な要素です。

8. 事業継続計画

当社は、予期せぬ事態や危機が発生した際にも、重要な業務を継続し、迅速に復旧する能力を持つことの重要性を認識しています。事業継続計画（BCP）は、リスク管理の核心であり、企業の強靭性を高めるために不可欠です。

(8-1) 事業継続計画の策定と準備

当社は、自然災害、大規模な事故、パンデミック、サイバー攻撃など、さまざまなリスクに対して、事業継続計画を策定しています。この計画には、重要業務の特定、代替業務の実施方法、緊急連絡網、復旧手順、および従業員や顧客へのコミュニケーション戦略が含まれます。また、定期的な訓練と演習を通じて、事業継続計画の有効性を検証し、必要に応じて計画を更新します。

事業継続計画の実施に際しては、IT インフラストラクチャの冗長性の確保、バックアップシステムの整備、重要データの定期的なバックアップなどを行い、システムのダウンタイムを最小限に抑えます。さらに、サプライチェーンのリスク評価を行い、供給元の多様化や在庫管理の最適化を進めることで、サプライチェーンの途絶に対しても対応します。

当社の事業継続計画は、危機的状況においても安定したサービス提供と事業の持続可能性を確保するための基本的なフレームワークです。計画の策定と実行は、当社のリスク管理体制の一部であり、全従業員、顧客、およびパートナーに対する当社のコミットメントを示しています。これらの取り組みを通じて、私たちは任意の危機に迅速かつ効果的に対応し、当社の資産とステークホルダーの利益を守ります。

三和精密工業株式会社
代表取締役 鹿村優